

事業実績シート

1 事業の概要

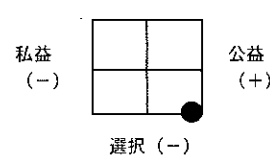
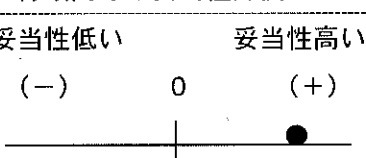
協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	子どもゆめ体験費			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	長崎市	文化観光部国際課	林田	095-829-1113
事業期間	開始年	平成 24 年 4 月 1 日 ( 5 年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[            ]			
実施期間	(開始日) 平成 28 年 6 月 10 日                      (完了日) 平成 28 年 9 月 30 日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	株式会社日本旅行長崎支店		梅本	095-826-9307
助成事業の目的 <small>※住民視点を踏まえて記載してください。</small>	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	次世代を担う長崎の子どもたち		人的ネットワークを拡大するとともに、国際性を有する人材の育成を図る	
助成事業の具体的内容 <small>※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。</small>	1 日程 8月18(木)～26日(金) (7泊9日) 2 場所 ライデン市(オランダ)、ジュネーブ市(スイス) 3 派遣団構成 中学生16人、引率職員3人 計19人 4 内容 市内視察、ホームステイ、ライデン市表敬訪問、国連などの国際機関の訪問等 5 研修及び発表 ・事前、事後研修—5回(語学講座、現地に関する講座等) ・成果発表—「あじさいイングリッシュスピーチコンテスト」及び「ながさき異文化ちゃんぽんフェスタ」などにおいて活動事例発表			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	次世代を担う長崎の子どもたちが、姉妹都市等を訪問し、海外の文化に直に触れることにより、自分たちが住む長崎の再認識を図るとともに、異文化への理解を深める。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(経緯・現状)			
	平成 24 年度～ 長崎市の中学生を、姉妹都市等へ派遣し、市民レベルでの実質的な交流につなげている。			

## 事業実績シート

### 2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費 (円)		7,825,157	7,013,644	7,143,659					
(財源内訳)	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他	1,445,157 (こども基金) 600,000 (参加者負担金)	3,120,644 (こども基金) 800,000 (参加者負担金)	1,243,659 (こども基金) 960,000 (参加者負担金)					
	市町振興共同事業助成金	5,780,000	3,093,000	4,940,000					
	一般財源								
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	参加者の事後アンケートで、国際交流に関して参加前より興味が増したと答えた人数	国際交流への興味が増すことで、異文化への理解を深めるきっかけができると考えられるため。(目標は参加者数の80%以上)	人	目標	12	13	13	
					実績	15	16	16	
				目標達成率 (%)	125	123.1	123.1		
	②			人	目標				
					実績				
目標達成率 (%)									

### 3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-)      公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input checked="" type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価	(3) 廃止又は休止した場合の影響	
	妥当性低い                      妥当性高い (-)                      0                      (+) 	(影響内容、程度等) 青少年が国際交流を体験する機会がなくなり、異文化への理解につなげることができなくなる。	

## 事業実績シート

### 4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		ホームステイ等、直に国際交流ができる研修内容となっているため。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	実施予定 期 日		H28～ 毎年度のアンケートを基に、より満足度の高い研修ができるよう調整を図る。	
有効性の点検	(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)	
	<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はない		県の事業で子どもを海外へ派遣する類似事業があるが、派遣目的等の相違から統合はできない。	
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない			
効率性の点検	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難			

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	■ 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		■ 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	■ 現状維持
実施予定時期					
具体的内容					